



さ ら ん へ

砂蘭部



北海道八雲養護学校

平成30年度 学校だより 第8号

平成30年12月21日(金)発行

題字イラストは児童生徒が作成しました。

北海道八雲養護学校は、独立行政法人国立病院機構八雲病院に隣接した、病弱の児童生徒を主に教育する特別支援学校です。

2学期を振り返って

北海道八雲養護学校 教頭 宮 岸 尚 平

2学期の始業式には、「暑い、暑い」と言いながら登校してきた子どもたちも、登校時にブランケットを使うようになってきています。長い2学期ですが、なんだかあつという間だったように思います。

さて、2学期は、「学校祭」という大きな行事がありました。小・中学部、高等部のステージ発表は、毎日の学習の成果が発揮されたすばらしい発表だったと思います。また、クラスイベントでは、各学級が工夫を凝らし、見に来てくれる人に楽しんでもらいたいという思いが伝わってくる内容でした。保護者の皆様にご来校いただき盛大に終えることができ、また、八雲高等学校の吹奏楽局のすばらしい演奏でフィナーレを迎えることができたことに改めてお礼申し上げます。

中学部では、昨年度に引続き北海道新幹線に乗り、青森方面への見学旅行が行われました。今年度は、1泊2日の短い行程ではありましたが、参加した生徒は、それぞれの見学場所において、自ら課題意識をもちながら見学し、学校では得ることができない貴重な体験ができたと思います。見学先の方々やホテルの方々の優しさにも触れ、学び多い見学旅行になりました。

そのほかにも、ベルマーク教育助成財団と朝日新聞社で行っている、子どもたちに人気の本の著者が学校を訪問してとっておきの特別授業を行う「オーサービジット」に本校が選ばれ、絵本作家の宮西達也さんが来校し、絵本の読み聞かせや子どもたちがダンボールに描いた絵を切り取って、1枚にまとめて作品を作るワークショップを行いました。ワークショップでは、宮西さんは絵を描いている子どもたち一人一人に声をかけ、一緒に絵を描いたり、切り抜いたりするなどして楽しい時間を過ごすことができました。PTA活動の一環として5年間行ってきたベルマークの収集にご協力いただいた保護者の皆様や地域の方々に改めて感謝するとともに、これからも、保護者の皆様や地域の方々のご協力のもと教育活動を行っていききたいと思いますので、変わらぬ御支援をお願いします。

平成最後の新年を迎えます。昨年度に比べると雪の少ない冬ですが、元気に新しい年を迎えることができましたと思います。

平成30年度 北海道八雲養護学校地域連携研修会

『明日から学校・学級が変わる！』

ユニバーサルデザインの3つの柱と具体的実践例～授業、教室環境、人的環境のUD』



星槎大学准教授 阿部利彦先生

『ICTを活用した実践』 本校教諭

日時：平成31年1月15日(火)9:30～14:20

場所：シルバープラザ ふれあいホール

小・中学校及び高等学校の教職員だけでなく特別支援教育に関する理解を深めたい方ならどなたでも無料でご参加いただけます。申し込み、問い合わせは、本校(0137-62-3670)まで。担当：橋本

今月は社会科！教科の窓

本校の社会科は小・中学校、高等学校に準ずる学習内容や身近なことを題材にして取り組んでいます。各学部学年での学習を通して、社会の仕組みやできごとに関心を持ち、社会への理解を深めていきたいと考えています。

また、高等部では地理歴史科(世界史、地理、選択教科として日本史)と公民科(現代社会、選択教科として政治経済と倫理)に分け、より専門的に取り組んでいます。

現在は参政権の年齢が18歳からになったこともあり、社会に参画する意欲を育てることも必要になってきています。(柳澤)

教科別に紹介する「コーナー」です

就労体験学習

11月20日、21日の2日間、全校児童生徒を対象に第2回就労体験学習を行いました。北海道立特別支援教育センターや八雲町郷土資料館から依頼を受けた作業に取り組んだり、八雲病院内の売店で実習をしたりするなど、地域の施設や企業等に協力していただき実施することができました。児童生徒からは「初めての接客で大変だったけど販売員の方に色々を教えていただき、笑顔でお客さんと関わることができて良かった。」「依頼者の要望通りに作成することは難しかったが、最後まであきらめず取り組むことができた。」など、仕事への責任感や達成感を得ることができた大変貴重な機会となりました。(水谷)



児童生徒総会

12月7日(金)に児童生徒会任命式と、新年度へ向けての活動計画を話し合う児童生徒総会が開かれました。これからの学校祭・体育祭などの行事に関する質問・意見や、あいさつ運動に関する激励の言葉など、児童生徒会執行部の司会のもと、児童生徒の話し合いが行われました。

高等部3年生も後輩たちに生徒会活動を託してくれました。児童生徒会長があいさつの中で述べた、「よりよい学校づくりに向け、全校一丸となって閉校前の八雲養護を盛り上げていこうという」決意で閉会しました。(田野)



進路学習～職業講話・卒業生講話～

高等部の生徒に11月28日に函館のIT企業の方を招いての職業講話を、12月10日に本校卒業生を招いての卒業生講話を行いました。

職業講話ではIT業界についてや実際の仕事について、またどのような勉強をしておくと良いのか、仕事のやりがいなどを話していただきました。

卒業生講話では就職した会社での仕事やテレワークで仕事をする事についてなどを話していただきました。講話の中で、自分の強みを知り発揮できることやまずは挑戦してみる事の大切さが話されました。生徒たちは実際の仕事に接することで、仕事や卒業後の生活についてより具体的に考えるきっかけになりました。(塩本)



北海道教育委員会 子ども相談支援センター 相談窓口のお知らせ

電話相談0120-3882-56

(無料、毎日24時間対応)※子どもたちだけではなく、保護者の方も利用できます。

学校だより「砂蘭部」に関するご感想・ご意見・ご要望など下記の連絡先まで、お待ちしております。

1月の行事



1月 4日(金)	学校閉庁日
1月16日(水)	3学期始業式
1月18日(金)	児童生徒会活動
1月24日(木)	A L T 来校
1月25日(金)	移動図書館来校
1月28日(月)	31年度高等部入学者選考検査

北海道八雲養護学校 ～日々の様子などをウェブページで発信しています～

八雲養護 検索

〒049-3116 二海郡八雲町宮園町128 電話 0137-62-3670 FAX 0137-62-3427

学校代表メール yakumoyougo-z0@hokkaido-c.ed.jp

学校ウェブページ <http://www.yakumoyougo.hokkaido-c.ed.jp>

